

み・らいず"2

M E · R I S E



み・らいず2のビジョン

み・らいず2がめざすのは、だれもが、自分らしく地域で暮らせる社会



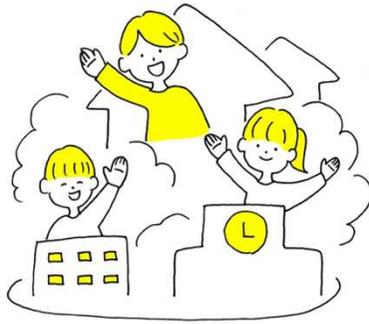
み・らいず2のミッション



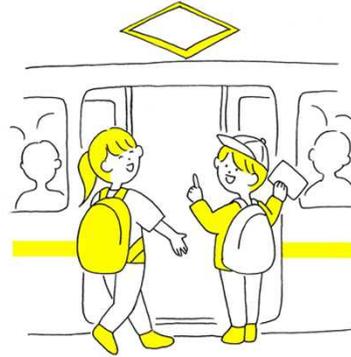
み・らいず2の使命は、
支援を必要としている人に支援を届け、
必要な支援をつくり続けていくこと。

誰もが自分らしく暮らしていくために

暮らす



遊ぶ



働く



学ぶ



育む



描く



み・らいず2のサービス（1）



描く事業部

- 子ども・若者総合相談窓口
- 集団プログラム
- 障害児・者の相談支援



育む事業部

- 乳幼児期の発達支援
- 学校内の居場所づくり
- 不登校支援
- 第三の居場所



学ぶ事業部

- 個別学習支援、集団活動支援
- 障害児の社会生活力の支援（放課後等デイ）
- 高校生世代の居場所と学習支援

み・らいず2のサービス（2）



働く事業部

- 就職をめざす若者のための就労移行支援事業
- 相談や職場体験により若者の就職サポート



遊ぶ事業部

- 一人では外出が困難な方への外出支援
- 遊びをさらに楽しくするイベント企画
- 遊びに関する相談



暮らす事業部

- ホームヘルパー等の派遣
- 医療的ケアが必要な子どもたちの支援
- 暮らしに関する相談

み・らいず2のサービス

制度内サービス

- ・ヘルパー派遣 3拠点
(総合支援法・介護保険)
- ・放課後等デイサービス、
児童発達支援
- ・障害者就労移行支援事業
- ・障害児者相談支援事業

行政委託サービス

- ・子ども若者総合相談
- ・地域若者
サポートステーション
- ・学習と
居場所づくり支援事業
- ・不登校通所事業
- ・課題を抱える生徒
フォローアップ事業

制度外サービス (自主事業)

- ・ランメイト(発達
障害児、不登校児へ
の学習支援)
- ・助成金事業
第三の居場所
医療的ケア児家族向けイ
ベント
伝統産業体験PJ
- ・寄付事業
大阪マラソン貧困支援PJ
大阪ガス子育てPJ

特徴①学生支援者

橋渡し

ロール
モデル

社会を
つくる



特徴②繋ぐ・仲間になること！

課題でつながることが大事。
専門分野や手法にはあまりこだわらない。
ただ、視点や言語の違いを理解して共通認識をもてるようなコミュニケーションをとっていくことが大事。

企業

福祉
法人

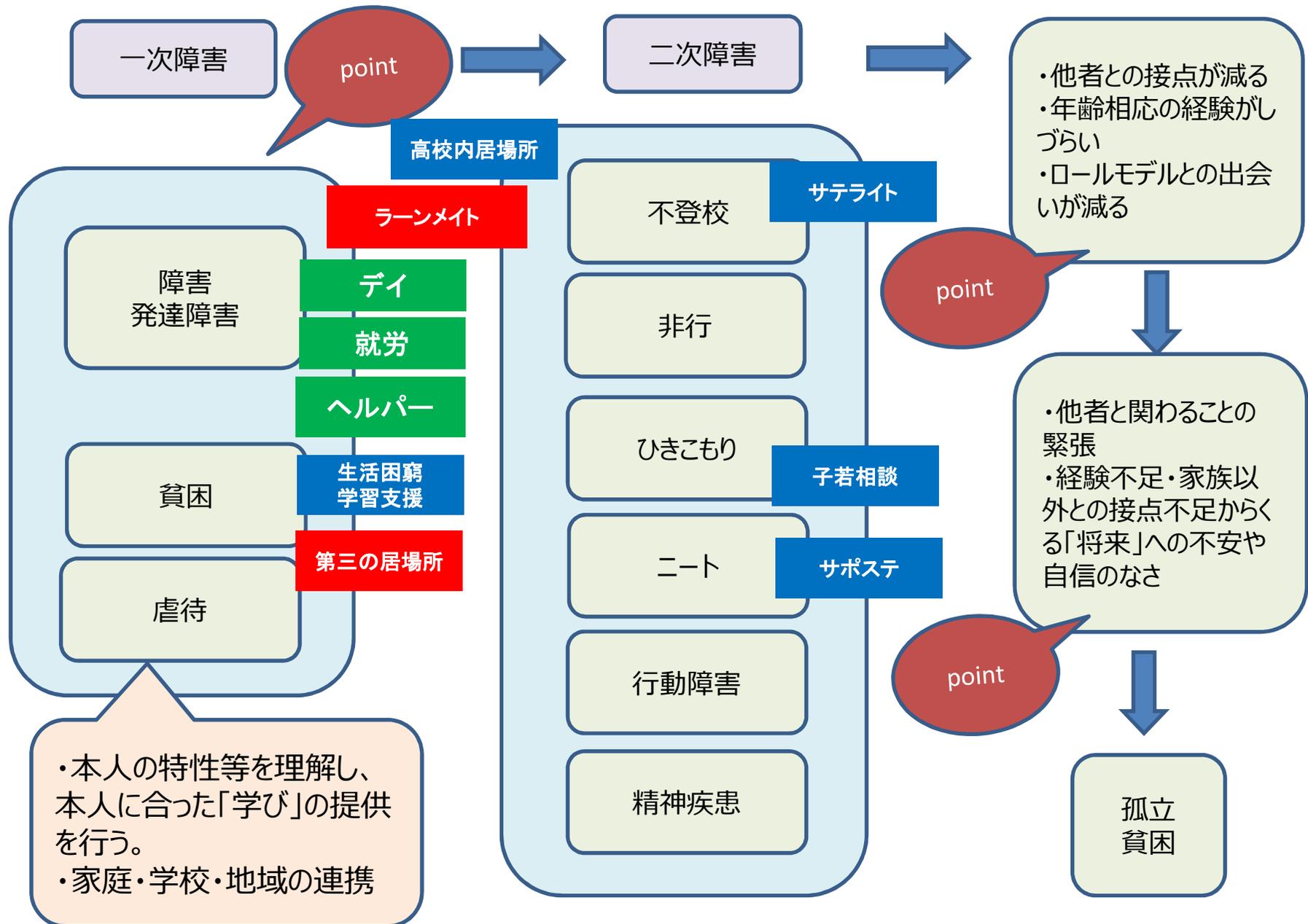
地域

行政

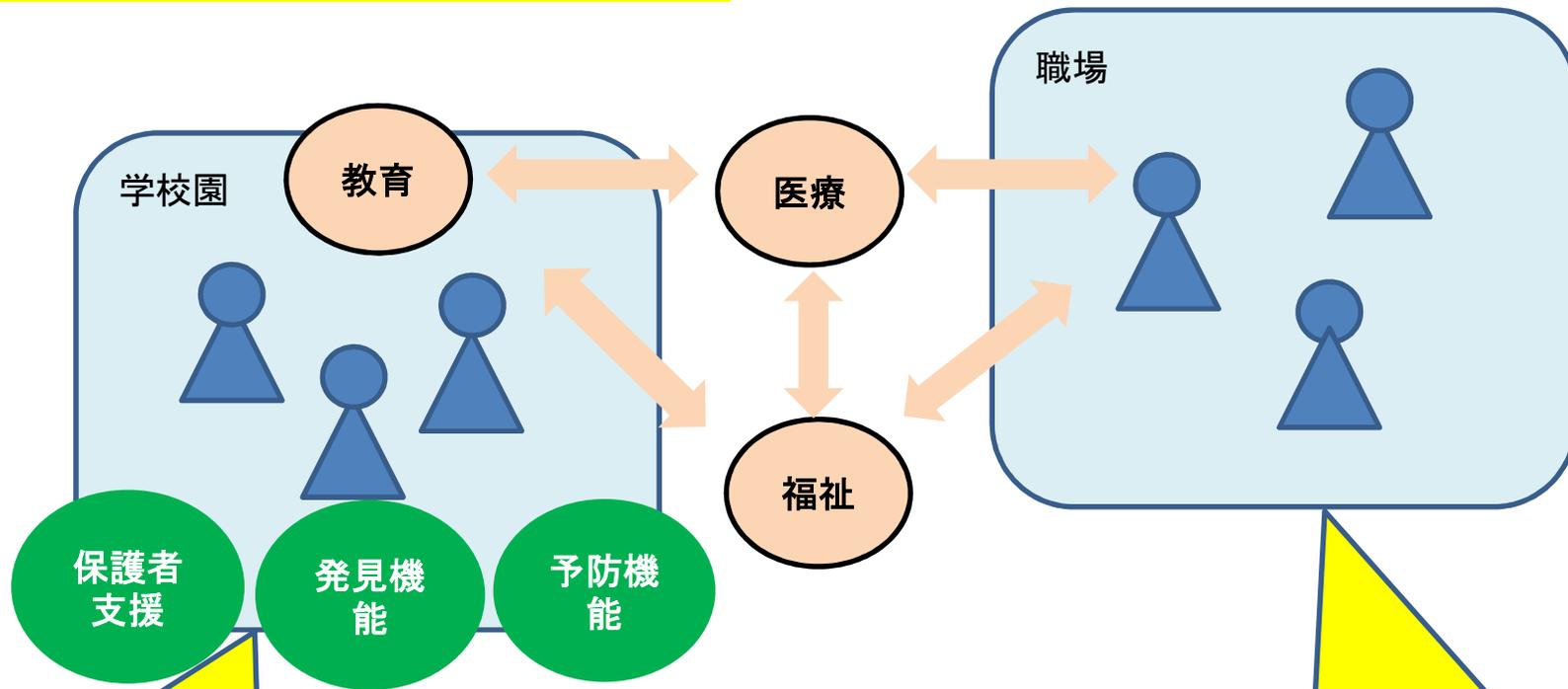
学校

etc..

み・らいず2が関わる支援のありよう



み・らいず2が目指す連携モデル



- どの子ども学校園に所属する。
- 多様な子どもたちを支援する機能を学校に。
- 教員だけでなく、学外の支援も入れながら、多様な子どもたちを多様な人財で。

- 多様な人財が職場に所属する。
- 多様な人財が働く環境をつくるため、医療や福祉の視点を企業内にも入れていけたら

ご清聴ありがとうございました。

